

令和8年度
(2026年度)



川島小学校だより

輝く かわしまっ子

5月

7日 第8号
文責:小西 貴仁

3年生「川島町たんけん」の様子!

5月1日(金)、3年生が、社会科の学習で「川島町の町たんけん」を行いました。前日からの雨模様で、町たんけんに行けるのか心配していましたが、子どもたちの「行きたい。」という願いが通じたのか、出発する頃には、良い天気となりました。町たんけんは、5月1日(金)、8日(金)、11日(月)の3回行う予定です。今回、私自身、3年生と一緒に川島町を歩きながら、町並みの様子や、初夏に向けての自然の移り変わりについても再発見することができました。

第1回目の「町たんけん」は、学校から東のコースをたんけんしました。学校から東に向かって出発し、線路を左手に見ながら、坂道を登っていきました。途中の上桜公園付近を通過して大正池付近の様子をたんけんしました。

今後、第2回目、3回目については、学校から北のコースと西のコースをたんけんする予定です。北のコースについては、川島小学校を出発し、川島駅周辺の町並みや川島城付近の国道192号線、吉野川、川島合同庁舎を巡って学校に帰ってくるコースです。また、西のコースについては、学校を出発し、西に向かって田んぼや畑、山々の自然の様子、川島中学校や体育館、こども園付近を巡って学校に帰ってくるコースです。今後の町たんけんについても、5月になり、だんだんと日差しが増してくる季節となってきます。昨今の気象条件を考えると、初夏とは思えないくらい気温が高くなる日もあるかもしれません。熱中症対策等、体調に十分配慮しながら、町たんけんをしていきたいと考えています。

3年生の子どもたちにとっては、自分たちが住んでいる川島町でも、自分の家の周りの様子は知っていても、学校の北、西、東と実際にどんな様子かを意識しながら歩くことで、初めて発見したこともあるようです。3回の町たんけんで見つけたことを、子どもたち一人ひとり、いろんな方法でまとめていきます。子どもたち一人ひとりが「川島町のすばらしさ」について、どんなことを発見し、どのようにまとめいくのか楽しみです。子どもたちに、町たんけんで見つけたことを聞いてください。

《3年生の町たんけん(東方面)の様子を紹介します。》

